

後援会だより



滋賀大学 教育学部 附属学校園 後援会

日頃より後援会の諸事業に、ご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。後援会では、主に①学校園施設の環境整備、②「教育環境充実基金」及び「いまを生きる基金」への寄附、③教育支援事業、等に取り組んでいます。その中で、今年度から始めた「教育支援事業（夢授業）」と「教育環境充実基金」の活用例をご紹介します。



附属小・中学校



元Jリーガーの村田和哉氏を講師に迎え、はじめのうちこそ、うつむいてノートに書き込む姿が多かった子供たちでしたが、村田氏の「夢は言葉にし、書き出すことでかなうのです」と、何度も自身の体験や実例をあげて語られるのを聴いているうちに、顔を上げ、話を聞くことに集中していきました。子供たちも自分の夢に思いをはせている様子で、目の輝きがどんどん増しているようでした。

夢を持たなければ、夢をかなえるために努力する事もなく、夢がかなうはずありません。夢を持つことの大切さを改めて感じる授業でした。

(小学校7月・中学校12月実施予定)

〈教育支援事業（夢授業）〉



附属特別支援学校

高等部の音楽において、西アフリカの民族楽器を改良した「パチカ」を取り入れ、新しく挑戦できる題材としました。文化祭での発表をめざして学習を展開しています。

〈教育環境充実基金〉



後援会だより



滋賀大学 教育学部 附属学校園 後援会



附属幼稚園

子供たち、保護者の皆さんの力によってビオトープが完成しました。植物、水生昆虫など様々な命が宿り、子供たちの探求心をくすぐる場所となっています。

〈教育環境充実基金〉



附属小学校

全学級に、大型電子黒板を導入しました。大きな画面で子供たちにとってたいへん見やすく、教官にとっても使いやすいため、日々の学習の中で活用しています。

〈教育環境充実基金〉



Shiga University
Affiliated Elementary School



附属中学校

ステージや照明・音響・配信など、文化祭で生徒が活躍するための設備を順次整えています。豊かな表現力やコミュニケーション力について学ぶ総合学習の活動を充実させています。

〈教育環境充実基金〉

